PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number :

08-314826

(43)Date of publication of application: 29.11.1996

(51)Int.CI.

G06F 13/00 G06F 3/14 H04L 12/54 H04L 12/58 H04W 11/00

(21)Application numl (22)Date of filing:

(21)Application number : 07-115453

15.05.1995

(71)Applicant : HITACHI LTD

(72)Inventor: TANIGAWA YOSHINOBU

NAKAYAMA YOSHIYUKI ISHIZAKI TAKESHI HAYASHI TOSHIMITSU KOIZUMI MINORU

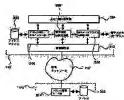
KAMEDA MASAMI

(54) SYSTEM AND DEVICE FOR ELECTRONIC INTERACTIVE ANSWER FOR COOPERATED WORK SUPPORTING SYSTEM

(57)Abstract:

PURPOSE: To answer in an electronic interaction in real time with a simple operation such as depression of a button corresponding to electronic mail for supporting the communication of a non-real time system.

CONSTITUTION: Inside a user computer 101 and an electronic mail server 120, address files 300 and 302 are provided to acquire a telephone number or an electronic interactive address required for connecting the electronic interaction from an electronic mail address. Further, a program 310 is provided to perform communication with an electronic mail software for acquiring the electronic mail address, an address server program 314 is provided inside the electronic mail server to acquire the telephone number and the electronic interactive address required for the electronic interaction corresponding to that address, and an address managing client program 306 is provided inside the user computer. Then, an electronic interactive connection control part 308 is p



computer. Then, an electronic interactive connection control part 308 is provided to be functioned for connecting the electronic interaction.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開發号

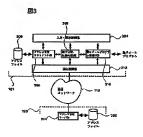
特開平8-314826

(43)公開日 平成8年(1986)11月29日

(51) Int.CL*		徽別記号	庁内整理證号	PΙ			技術表示體所
G06F	13/00	351	7368-5E	G06F	13/00	351	G
	3/14	340			3/14	340.	A
HO4L	12/54			HO4M	11/00	302	
	12/58		9466-5K	H04L	11/20	101	В
H04M	11/00	302					
				審查請求	東京部	※ 請求項の数11	OL (全20頁)
(21)出顧番号		物額平7-115453		(71)出瘾/	000000	5108	
					株式会	社日立製作所	
(22)出願日		平成7年(1995) 5月15日			東京書	5千代田区神田駿 治	可台四丁目 6 番地
				(72) 発明を	香 谷川	案件	
					神奈川	県川崎市麻左区	E禅寺1090番地株式
					会社日	立製作所システム	5 開発研究所內
				(72)発明者	量 中山	學	
					神奈川	原川崎市麻生区	E禅寺1099番地株式
					会社日	立製作所システム	4 開発研究所內
				(72)発明報	石岭	健吏	
					神奈川	県川崎市麻生区:	E禅寺1090各地探式
					会往日	立製作所システム	、開充研究所內
				(74)代理》	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	: 小川 瞬男	
				1			最終質に続く

(54) 【発明の名称】 共同作業支援システムにおける電子対話返答方式および装置

(57) [要約] (終正有) 【目的】非リアルタイム系のコミュニケーションを支援 する電子メールに対して、ボタン挿下などの簡単な操作 によって、リアルタイムに電子対話にて返答すること。 【構成】電子メールアドレスから電子対話の接続に必要 な電話番号や電子対話アドレスを獲得するためにアドレ スファイル300、302をユーザ計算機101内と電 子メールサーバ120内に設ける。さらに電子メールア ドレスを獲得するために電子メールソフトと通信を行う プログラム310、そのアドレスに対する電子対話に必 要な電話番号と電子対話アドレスを獲得するために電子 メールサーバ内のアドレス管理サーバプログラム314 とユーザ計算機内にアドレス管理クライアントプログラ ム306を設ける。そして、電子対話の接続の機能を果 たす電子対話接続制御部308を設ける。



【特許請求の範囲】

【諸求項1】互いにネットワークで接続された複数の計 算機から構成された分散処理システムであって、少なく とも一つ以上の計算機は、各計算機から送信されたメー ルを蓄積し、該計算機上のユーザの要求に応じて、該ユ ーザ宛の電子メールを該計算機に配送する電子メールシ ステムを実装している計算機であり、また、少なくとも 二つ以上の計算機上には、ユーザがリアルタイムで互い にウインドウ上の共有された部分画面領域にアクセス し、当該共有領域上に図形や文字などのオブジェクトを 16 重ねて描画したり、指示律を表示したりすることができ るリアルタイム系の電子対話システムを有するシステム において、あるユーザからの電子メールを表示する時 に、当該メールの送信元とのリアルタイム系であり、視 覚的なコミュニケーションを支援する該電子対話による コミュニケーションを、表示画面上のボタン押下などの 単一オペレーションにて可能にする手段を有することを 特徴とする共同作業支援システムにおける電子対話返答 方式および装置。

1

【請求項2】送られてきた電子メール内に記された送信 20 元の電子メールアドレスから電子対話に必要な電話番号 や電子対話アドレスを特定する手段を有することを特徴 とする請求項1記載の共同作業支援システムにおける産 子対武仮答方式および終層。

【臨求項3】まず自分の計算機上にあるアドレスファイ ルを調べるとともに、もし必要な番号やアドレスを得る ことができなければ、次に電子メールサーバ上にあるア ドレスファイルを検索することを特徴とする請求項2記 載の共同作業支援システムにおける電子対話返答方式お よび装置。

【論求項4】電子対話に必要な電話委号や電子対話でド レスを特定するときに、まず自分の計算機上にあるアド レスファイルを調べたとき、必要な委号やアドレスを復 ることができず、さらに次の検索対象である電子メール サーバ上にあるアドレスファイルを検索しても、必要な 香号やアドレスを得ることができなかった場合には、 震 子対話の返亭ではなく電子メールによって返亭可能であ ることを特徴とする請求項2記載の共同作業支援システ ムにおける電子対話返答方式および装置。

【請求項5】電子対話に必要な電話番号や電子対話アド 49 【0002】 レスを特定するときに、送られてきた電子メール内に返 答先として電話番号と電子対話アドレスが含まれている ときには、その情報を元にして電話番号と電子対話アド レスを特定するととを特徴とする請求項2記載の共同作 業支援システムにおける電子対話返答方式および装置。 【請求項6】受信した電子メール内に電子対話プログラ ふで作成したファイルが添付されている場合には その

.....

【請求項7】電子メールの送信元に対してのみ電子対話 で返事できるばかりでなく、電子メール内のCCフィール Fに書かれた相手、つまり電子メールのカーボンコピー を受け取る相手を含めて電子対話を開始するための手段 を有することを特徴とする論求項1記載の共同作業支援 システムにおける電子対話調答方式および装置。

【油水項8】電子メールの送信元に関するアドレス情 親、つまり電話番号、電子メールアドレス、電子対話ア ドレスなどの一幅表示を可能にする手段を有することを 特徴とする請求項1記載の共同作業支援システムにおけ る第子対話返答方式および装置。

【請求項9】第子メール送信者のアドレス情報を一覧表 示する場合、それらの情報を編集する手段を有すること を特徴とする請求項7記載の共同作業支援システムにお ける電子対話调整方式および整體。

【註求項10】電子メールに対する電子対話の返事を即 **唐に行わないで、ボタン御下などの簡単な様作によって** 保留状態にし、メールシステム終了後に、ボタン細下な どの簡単な操作により診案子対話による返案を事現する 手段を有することを特徴とする請求項 1 記載の共同作業 支援システムにおける電子対話返答方式および装置。 【鼬求項11】電子対話による返享の保留状態が、計算 機面面上にて小さい領域を占めるアイコンなどの形によ って表現するととを特徴とする請求項9記載の共同作業 支援システムにおける電子対話返答方式および装置。 【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明はネットワークで接続され 39 たマルチウインドウシステム機能を有する複数の計算機 において、互いにテキストやイメージなどのデータをや り取りすることが可能な電子メールシステムを実装して おり、かつユーザがリアルタイムで互いに共有ウインド ウなどの共有された部分画面領域をアクセスしながら共 同作業を行う電子対話システムも実績した共同作業支援 システムに関し、特に、蓄積系のコミュニケーションを 支援する電子メールシステムと、リアルタイム系のコミ ュニケーションを支援する電子対話システムの連携操作 に関する。

【従来の技術】近年、オフィスにおいては、パーソナル コンピュータが一人一台と言えるほど普及しており、か つ。それらは高速ネットワークで接続されるようになっ てきている。このような環境の実現にともない、オフィ ス業務を支援するグループウェアが発展しつつある。 【0003】グループウエアの中には、テキスト交換を 主体とした菩薩系のコミュニケーションを支援する電子

【特許請求の範囲】

【諸求項】】互いにネットワークで接続された複数の計 算機から構成された分散処理システムであって、少なく とも一つ以上の計算機は、各計算機から送信されたメー ルを蓄積し、該計算機上のユーザの要求に応じて、該ユ ーザ宛の電子メールを設計算機に配送する電子メールシ ステムを実装している計算機であり、また、少なくとも 二つ以上の計算機上には、 ユーザがリアルタイムで互い にウインドウ上の共有された部分画面領域にアクセス し、当該共有領域上に図形や文字などのオブジェクトを 10 重ねて描画したり、指示器を表示したりすることができ るリアルタイム系の電子対話システムを有するシステム において、あるユーザからの電子メールを表示する時 に、当該メールの送信元とのリアルタイム系であり、視 質的なコミュニケーションを支援する該電子対話による コミュニケーションを、表示画面上のボタン根下などの 単一オペレーションにで可能にする手段を有することを 特徴とする共同作業支援システムにおける筐子対鉄仮答 方式および装置。

【謝求項2】送られてきた電子メール内に記された送信 26 元の電子メールアドレスから電子対話に必要な電話番号 や電子対話アドレスを特定する手段を有することを特徴 とする結束項1記載の共同作業支援システムにおける産 子対既仮答方式および募責。

【語求項3】まず自分の計算機上にあるアドレスファイ ルを調べるとともに、もし必要な香号やアドレスを得る ことができなければ、次に電子メールサーバ上にあるア ドレスファイルを検索することを特徴とする請求項2記 載の共同作業支援システムにおける電子対話返答方式お よび結署。

【諸求項4】電子対話に必要な電話番号や電子対話アド レスを特定するときに、まず自分の計算器上にあるアド レスファイルを調べたとき、必要な委員やアドレスを提 ることができず、さらに次の検索対象である電子メール サーバ上にあるアドレスファイルを絵索しても 必要な 香号やアドレスを得ることができなかった場合には、電 子対話の返事ではなく電子メールによって返事可能であ ることを特徴とする諸求項2記載の共同作業支援システ ムにおける電子対話返答方式および装置。

【請求項5】電子対話に必要な電話番号や電子対話アド 46 レスを特定するときに、送られてきた電子メール内に返 答先として電話番号と電子対話アドレスが含まれている ときには、その情報を元にして電話番号と電子対話アド レスを特定するととを特徴とする請求項2記載の共同作 業支援システムにおける電子対話返答方式および装置。 【請求項6】受信した電子メール内に電子対話プログラ ムで作成したファイルが巡付されている場合には その

匮.

【論求項7】電子メールの送信元に対してのみ電子対話 で返事できるばかりでなく、電子メール内のCCフィール Fに書かれた相手、つまり電子メールのカーボンコピー を受け取る相手を含めて電子対話を開始するための手段 を有することを特徴とする論求項1記載の共同作業支援 システムにおける電子対話返答方式および装置。

【論求項8】電子メールの送信元に関するアドレス情 親、つまり電話番号、電子メールアドレス、電子対話ア ドレスなどの一家表示を可能にする手段を有することを 特徴とする請求項1記載の共同作業支援システムにおけ る電子対話返答方式および装置。

【請求項9】電子メール送信者のアドレス情報を一覧表 示する場合、それらの情報を編集する手段を有すること を特徴とする請求項?記載の共同作業支援システムにお ける電子対話返答方式およ77時間。

【論求項】 0 】電子メールに対する電子対話の返事を即 廖に行わないで、ボタン縄下などの傷巣な得作によって 保留状態にし、メールシステム終了後に、ボタン細下な どの簡単な操作により該電子対話による返車を事項する 手段を有することを特徴とする請求項 1 記載の共同作業 支援システムにおける電子対話返答方式および装置。 【論求項11】電子対話による返享の保留状態が、計算 機関面上にて小さい領域を占めるアイコンなどの形によ って表現することを特徴とする結束項9記載の共同作業 支援システムにおける電子対話収答方式および装置。 【祭明の詳細な説明】

[1000]

【産業上の利用分野】本発明はネットワークで移続され 30 たマルチウインドウシステム機能を有する複数の計算機 において、互いにテキストやイメージなどのデータをや り取りすることが可能な電子メールシステムを実装して おり、かつユーザがリアルタイムで互いに共有ウインド ウなどの共有された部分画面領域をアクセスしながら共 同作業を行う電子対話システムも真装した共同作業支援 システムに関し、特に、蓄積系のコミュニケーションを 支援する電子メールシステムと、リアルタイム系のコミ ュニケーションを支援する電子対話システムの連携操作 に関する。

[0002]

【従来の技術】近年、オフィスにおいては、パーソナル コンピュータが一人一台と言えるほど普及しており、か つ、それらは高速ネットワークで接続されるようになっ てきている。このような環境の実現にともない。 オフィ ス業務を支援するグループウェアが発展しつつある。 【0003】グループウエアの中には テキスト交換を 主体とした萎縮系のコミュニケーションを支援する電子

【0004】電子対話システムの例としては、特開平位 -117307. 特勝平92-84850がある。最近になって、オフ ィス楽務にともなうコミュニケーションを円滑に進める ために、(1)パソコンと既存のオフィス級器である電話 間。(2)グループウエアシステムと電話間。(3)個々のグ ループエウアシステム間の迫性程化が重要になってきて いる。

【0005】パソコン上に整備されたデータを利用して 目動的に電話をかける技術としては、例えば、データベ ースで検索した人物に対して、自動的に電話をかける技 16 衛(特闘昭60-172867)や、地図上の位置、マーク、記号 と電話香号を対応付けて表示し、ワンタッチ操作の選択 により、自動的に電話をかける技術(特闘平4-358448)な どがある。

【0006】また、コンピュータから電話を起動するな どの制御技術として、TAPI(Telephony Application Pro gram Interface), TSAPI(Telephony Services Applicat nonProgram Interface)などがある(BYTE JULY 1994)。 【0007】電子メールシステムから電話をかける技術 としては、受信した電子メールに対して、自動的に電話 20 をかける技術を記した特開平2-2267、特関平6-77995。 特開平6-6384などがある。

[0008] さて、破疾では、 電子メールシステムから 視覚的かつ音声的なコミュニケーションを支援する電子 対話システムへ移行する場合、つまり、受け取った電子 メールに対して、電子対話による返事を行なう場合に は、ユーザが手頭で電子対話プログラムを起動し、かつ メール送信元の電話番号と電子対話アドレスを入力する 手続きを行なっていた。また、電子メールに表示されて いるデータや添付ファイルなどを電子対話にて利用する 30 場合は、次のような処理を行う必要があった。(1)メ ールシステムにて、添付ファイルをメールから取り出し ローカルなハードディスクなどの記憶装置に保存する。 (2)電子対話システムにて、上記原存された添付ファ イルを読み込む。すなわち、記憶装置を介する保存と誌 み込み処理という手間のかかる手続きを行う必要があっ

[0009]

【発明が解決しようとする課題】 上記律交替衛におい 場合は、電子メール送信元との電子対話時に必要な電話 香号や電子対話アドレスを調べ、次に電子対話プログラ ムを起動し、その後、その調べた相手に対して電子対話 で接続するというような複数の操作が必要であり、非常 に手間がかかった。また、電子対話に必要なアドレス類 を自分の計算機に保持していない場合は、電子対話を用 いて相手と接続できなかった。

ムのコミュニケーション支援システムである電子メール システムからリアルタイム系のコミュニケーション支援 システムである電子対話システムへのスムーズな連携操 作を実現した電子対話返答方式を備えた共同作業支援シ ステムを提供することである。

[0011]

【課題を解決するための手段】上記の問題を解決するた めに、本発明では、電子メールシステムにて受信したメ ールを表示したときに、その送信元に対して電子対話で 即座に返答するための手段を有するウインドウを表示 し、さらに、電話香号や電子対話システム搭載計算機の ネットワークアドレス(以後、電子対話アドレスと呼 ぶ)を格納するファイルを検索する手段や電子メール内 のヘッダ部、本文、そして添付ファイルを獲得する手段 と検索する手段を利用して、対話相手の電話番号と電子 対話アドレスを自動的に特定できる手段を設けた。 [0012]

【作用】本発明では、受信した電子メールの表示後、 電話番号や電子対話アドレスを格納したファイルを検索 するか、あるいは、メール内のヘッダ部、本文 添付フ ァイルを獲得し参照することによりメール送信元の電話 香号と電子対話アドレスを特定する。ユーザに対して は、電子対話を開始するための機能を提供するウインド **ウを表示する。ユーザは上記のウインドウに対して、ボ** タン卸下などの簡単な操作により電子対話による返答が 可能になる。

[0013]

【実施例】以下、図1~図20を用いて、本発明の1つ の実施例として、送られてきた電子メールに対し、本発 明を用いてメール送信元に電子対話にて返答する様子を 議期する。

【0014】具体的なシナリオとしては、ある企業の本 性の田中さんが、電子対話時に利用するある資料を添え て、支店の鈴木さんに電子対話を求める旨を記した電子 メールを送る。そして、そのメールに対して鈴木さんが 電子対話で即座に返答をするというものである。なお、 この電子メールは、この業務に関連する営業の井口さん にも送られている。

【0015】図Ⅰは、本発明を用いた共同作業支援シス て、受信した電子メールに対する返事を電子対話で行う 40 テムのシステム構成および画面表示例を示す。本システ ムは、計算級101(101-A, 101-B, 101 一C)、GUI (Graphical User Interface) を構えた 計算機の処理結果を表示する計算機画面102(102 -A. 102-B, 102-C), 752103 (10 3-A、103-B、103-C) やキーボード104 (104-A 104-B 104-C) などの入力装 置、電話線105 (105-A、105-B、105-

[0016] 計算機画面102-Cには電子メール画面 130が表示されている。一例として、この電子メール 回面は2つの要素から構成されている。1つの要素であ る電子メールヘッダ部分131には、送信元の名前と電 子メールアドレスを表すFromフィールド、送信先の名前 と電子メールアドレスを表すToフィールド、電子メール のコピーの配布先の相手の名前と電子メールアドレスを 表すCCフィールド、そして電子メールのタイトルを表す Subjectフィールドからなる。ととでは、Fromフィール ドには「田中@本社」が、Toフィールドには「鈴木@支 19 入力を適切な部分へ送信する。 店」が、CCフィールドには「井口の営業」が、そしてSu blectフィールドには「企画書検討の件」が、それぞれ 設定されている。

【0017】もう一つの要素である電子メール本文部分 132には、電子対話を求める旨が書かれており、その 下には、電子対話用の資料133が添付されている。電 子対話時にはこの133を対話者間で共有して共同作業 することになる.

【0018】電子対話返答訓御画面140は、電子メー ル画面130に対して、電子対話で御座に返答すること 20 を可能にする機能を提供するウインドウである。との謎 能を利用するには、ここでは例として、マウス103と とのマウス103に運動したマウスカーソル150を使 用する。なお、使用方法については後述する。

【0019】図2は、計算機101の基本的な構成を示 すブロック図である。212は共同作業を刺御するブロ グラムやデータを格納するための記憶装置である。20 4は上記記能装置212から読み出したプログラム命令 に従ってデータ処理を実行する中央処理装置 (CP

ログラム命令に従って表示画面へ出力すべき内容をイメ ージデータとしてフレームメモリ208に書き込むビュ トマッププロッセッサ、BMPを示す。フレームメモリ 208の内容は、ディスプレイコントローラ210によ って読みだされ、表示画面102に表示される。216 は入力装置の一つであるキーボード194から入力され たデータをレジスタ214-Aに格納するキーボードF ライバを表す。218は入力装置の一つであるマウス1 03かち入力されたデータをレジスタ214一Bに格納 するマウスドライバを表す。計算機101は、通信イン 40 ターフェイス202を介して、WAN (Wide Area News ork)、LAN (Local Area Network) などの通信ネッ トワークと接続されている。なお、ここでは、ネットワ ークがデータの同報サービスを提供しているものとす

【0020】図3は、受け取った電子メールに対して、 電子対話による返答を実現するためのソフトウエア構成

保管されているアドレスファイルである。304は計算 徳画面102に画面、ウインドウ、そしてシステムの後 能を提供する領域部分を表示したり、マウス103やキ ーボーF104などの入力機器によるユーザからの入力 を処理する部分である。また、入力・表示制御部304 は、後述するアドレス管理クライアント部306、電子 対話接続制御部308、そして電子メールプログラム間 通信部310と通信可能であり、これらからの信号に応 じて計算級回面102に表示したり、道にユーザからの

【0021】306はアドレス管理クライアント部分で あり、電子メールアドレスに基づいて電子対話に必要な 電話番号や電子対話アドレスをアドレスファイル3()() から検索するとともに電話番号や電子対話アドレスが見 つからなかった時は、電子メールサーバ120内にある アドレス管理サーバ部314と通信を行ない。 アドレス ファイル302の検索サービスを依頼する。アドレス管 **弾サーバ部は検索を行ない** その結果をアドレス管理ク ライアント部に伝える。

【0022】308は電子対話接続調剤部であり 電子 対話の接続要求信号や接続解除信号を通信制御部312 に中継したり、通信制御部からの信号を処理し、その結 果を入力・表示制御部304へ伝える。また、対話接続 において、電子メールプログラム間通信部310から受 け取った電子メールアドレスをアドレス管理クライアン ト部306に伝え、そのアドレスに応じた電話番号と電 子対話アドレスを得る。

【0023】310は電子メールプログラム間通信部で あり、電子メールプログラムが保待する電子メールへっ U). 206は、上記記憶鉄躍212から読み出したプ 39 ダ部分131と電子メール本文部分132と添付資料の データを電子メールクライアントあるいは電子メールサ ーバから獲得する部分である。獲得後は、これらのデー タを処理し、その結果を入力・表示制御部304、電子 対話訓御部308そして通信制御部312に伝える。

> 【0024】図4は電子対話返答制御画面140の一例 である。400は電子対話で返答する相手のメールアド レスを表示する領域であり、ここでは「田中@本社」と なっている。402は電子メールヘッダ部分131のCC フィールドに記された人とも電子対話する機能を提供す る領域である。404は、アドレスファイル300内に 格納されている対話相手に関する情報の表示機能を提供 する領域である。406は電子対話を開始する機能を提 供する領域を表す。408は電子対話による返事を即座 に行わず、後に行うために保留する機能を提供する領域 である。410は電子対話返答画面140を消去する鍵 能を提供する領域である。

> 【0025】図5はアドレスファイル300、302の

(5)

0.8 は電子メールアドレス、5.1.0 は編集した日時や時 刻。そして512は付加情報である。 とれちの情報によ り、電子メールアドレスと電子対話接続時に必要な電話 香号と電子対話アドレスの関連性が示される。アドレス ファイル300と302は上記のレコードが複数個集ま り構成される。

【0026】図6はアドレス情報を表示する回面600 の一例である。602は電子対話の相手を示す名前、6 04はその人の所属、606は電話番号、608は電子 対話アドレス、610は電子メールアドレス、612は 16 アドレスファイル300を編集した日時と時刻。そして 614は付加情報を表す領域である。尚、電話がI.AN に接続されているものであれば、 宮賊番号は電子対話ア ドレスと同一のネットワークアドレスになる。これらの 領域は、例えば、マウスカーソル150を電話番号を示 す606の領域内に置き、マウス103でクリックする ことで、その電話番号の領域は編集可能となる。その 後. ユーザからのキーボード104の入力に対して、そ の入力コードが以前のコードの代わりにこの領域を満た す。616は編集操作の結果をアドレスファイル300 26 に反映させ、との画面600の表示を終了する機能を提 供する。618は編集操作を行なったとしても、その結 早をアドレスファイル300に反映させず、その後この 画面600の表示を終了する機能を提供する。

【0027】図7は電子対話の接続に必要な電話番号と 電子対話アドレスが、メールの本文に明記されている電 子メール回面の一例である。700には、電子対話に必 要な情報が "Reply[電子対話]" と "End" という2つの 識別子に挟まれている。電話香号は"Tels:"識別子の 後に記され、電子対話アドレスは"電子対話アドレ ス: 満別子の後に記される。電子メールプログラム間 運信部310はこれらの識別子を手掛かりとして 電話

【0028】図8は電子対話の接続に必要な選託委号と 電子対話アドレスが含まれている電子メール面面の例で ある。800には、電子対話システム利用時に作成され た共同作業結果ファイルが添付されている。このファイ ルには、後述するコミュニケーション情報データ900 が含まれている。図3で説明した電子メールプログラム 間通信部310はコミュニケーション情報データ900 46

を抽出し、電話番号や電子対話アドレスを獲得すること

香号や電子対話アドレスを獲得する。

ができる。

【0029】図9は電子対話システム利用時に、電子対 話システムによって作成される共同作業績具ファイル内 コミュニケーション情報データの形式の一例を表す。コ ミュニケーション情報データ900は、データのサイズ 902、電子対話参加者数の終数904、参加者Aの名 12、電子対話が終了した時刻914、そして注釈や質 書を保持する付加情報916から構成される。

【0030】図10は電子対話の相手として、電子メー ルヘッダ部131に記されていたCCフィールドで示され る人物、「井口@営業」も含める操作例を表す。マウス カーソル150を402の四角の鎖域(以後、この鎖域 を"チェックボックス"と呼ぶ。) に持っていき、その 状態でマウス103をクリックする。すると、上記の四 角の領域に"x"の印が記される(以後、この"x"が 表示された状態を チェックボックスがチェックされた 状態"と呼ぶ、)。チェックボックスがチェックされる と、システムはCCフィールドで示されるメールアドレ ス、「弁口@営業」に対応する電話番号と電子対話アド レスを検索する。もしあれば、図のように電子対話の相 手を表示する領域400に「弁口の営業」が追加表示さ ns.

【0031】図11は、電子対話接続例を示す。計算機 画面102-Cは、電子メールを受け取り、電子対話で 返答しようとしている「鈴木@支店」の画面であり、計 算機両面102-Bは電子メール供信元の「用中の玄 性」の画面である。計算機画面102-Aは電子メール のコピーを受け取った「井口@営業」の画面である。 【0032】1100は電子対話の接続状況を示すウイ ンドウである。1102は「田中@本社」への接続要求 処理を解除する機能を提供する領域。1104は「田中 @本社」との接続状況を示す領域である。図では"接続 要求中"となっている。同様に、1106は「井口@営 業」への接続要求処理を解除する機能を提供する領域 1108は「井口@営業」との接続状況を示す循環であ 30 る。図では"接続要求中"となっている。1110は全 ての接続要求を解除し、との1100の画面を消去する 機能を提供する領域である。

【0033】1114-Aと1114-Bの画面は「鈴 木@支店」からの電子対話総続要求を表す。1116は 接続の要求に了解し、接続を確立させる機能を提供する 領域であり、1118は締織の要求に対して、拒否する 機能を提供する領域である。

【0034】一般の質話回線に接続された質話を利用す る場合、始めに、ユーザが対話相手へ電話をかける。そ して、電話の接続が完了した後に電子対話の接続処理を 行ろ。

【0035】一方、JANC接続されており ネットワー クアドレスを持つ電話を利用する場合は、電話は電子対 話と同様に、電子対話返答制御画面140を通じて、電 話をかけることができる。

【0036】図の例では、まず始めに「鈴木@支店」と 「井口@営業」との電子対話の接続が確立する。確立後

特期平8-314826

が使用できない状態(以後、この状態を* 非アクティブ な状態"と呼ぶ。)となる。非アクティブな状態を表示 を終了することで表現してもよい。また、接続状態を示 す領域1108'は"格統中"と表示される。

【0037】また、1112-Cと1112-Aは電子 対話システムが表示した画面であり 鈴木さんと井口さ んによって共有されている。この画面内では、電子メー ル画面130に含まれていた電子対話用添付資料が表示 されている。

操作例を示す。電子対話返答制御画面140内の408 の領域をマウス103でクリックすると、ウインドウ1 4.0は消去する。代わりに1200のような計算機画面 102の領域に比べて小さい領域を占める画面(以後、 これを保留アイコンと呼ぶ。) が現われる。1200の 下には、例として、" 固中@本社との電子対話保留" と 記され、誰に対する電子対話による返事を保留している かを示している。電子対話を開始するときにはこの12 00の領域をマウスでダブルクリックする。

【0039】この保留アイコン1200は「田中@女 性」と違う相手からのメールを開いているときにも表示 されている。それゆえ、違う相手からの電子メールを関 きながら、「田中@本社」に対して電子対話の返事が可 能である。

【0040】とのように本事権例では アイコン表示さ れた領域に対して、ダブルクリックをすることで電子針 話を開始することができるので、簡単な操作でリアルタ イムコミュニケーションを行なうことができるようにな

【0041】図13は、電子対話に必要な電話番号と電 30 子メールアドレスが特定できなかった時の計算機画面1 02に表示されるウインドウ例である。この時、電子対 話返答制御画面 140内にある電子対話相手を表す40 0の領域には何も表示されない。

【0042】1300は対応する産話番号と電子対話で Fレスが特定できなかったことを示す画面である。13 02は電子対話の返事の代わりに電子メールで返事する 機能を提供する領域であり、1304以電子メールで仮 辛を行なわずに画面1300の表示を終了する機能を提 供する。

[0043] 図14は、1302の機能を利用して、返 亭を電子対話で行なわずに電子メールにて行なう時に表 示される画面の例である。1400は電子メール返答用 のウインドウである。1402は電子メールのヘッダ部 であり、受信した電子メールのヘッダ部分131歳の送 信先と受信先を入れ替えて表示される。1404は電子 メール返答用の本文の入力と編集を行なうための領域で を提供する領域である。

【0044】図15は電子メール画面130を表示した ときに、電子メールアドレスに対応する電話番号と電子 対話アドレスを特定し、電子対話返答副御師而140を 表示する処理を表すフロー関である。 【0045】電子メールプログラム間通信部310が、

10

電子メールプログラムと通信1/2 電子メール内の本文部 分を獲得する(1502)。次に、本文部分内に電子対 話返答先として電話番号と電子対話アドレスが明認され 【0038】図12は、電子対話による返享を保留する 10 ているかどうかを判断する (1504)。明記されてい るのならば、これらの香膏とアドレスを取得し(150) その情報を元にアドレスファイル300を更新す。 る(1508)。明記されていない場合は、自計算機1 01内のアドレスファイル300を検索し、電子メール アドレスに対応する電話番号と電子対話アドレスを探す (1510)、とこで、合数する電影番号と電子対話で ドレスがあるかどうか判断し (1512)、あればこれ ちの番号とアドレスを取得する(1514)。もしアド レスファイル300に合致する産活番号と電子対話でド レスがなければ、アドレス管理クライアント部306は 電子メールサーバ120内のアドレスサーバ部314と 通信し、アドレスファイル302内の検索サービスを依 類する(1516)。依頼の結果、合致する電話番号と 電子対話アドレスがあれば(1518)、これちの香号 とアドレスを取得する(1520)。

【0046】電話番号と電子対話アドレスの特定処理後 は、電子対話返答制御回面140を表示する(152 次に、電子対話返答先の電話番号と電子対話アド レスが確定されているかどうかの判断を行なう(152 4)。確定されていれば、返答先を400の領域に表示 する(1526)。そして返答先確定後処理を行なう (1528)。確定されていなければ、仮答先が特定で きなかった旨を示す1300の画面を表示する(153 ①) 。その後、返答先未確定後処理を行なう(153 2).

[0047] 図16は電子対話返答先確定後の処理を表 すフロー図である。 電子対話返答制御画面が表示される と、ユーザ入力やシステム入力などのイベントを待つ。 イベントに対して以下の判断を行なる。ユーザが対話間 40 始の要求をすれば(1602)、電子対話仮答用画面の 表示を終了し(1604) 電子対話総線処理を行なう (1606).

【0048】対話保留の要求であれば(1608)。 産 子対話返答先情報を格納し(1610)、電子メールブ ログラム間通信部310に電子メール内の電子対話用添 付資料の取得サービスを依頼し、あればそのデータを格 納する(1612)。次に、電子対話返答用画面の表示

11

処理を行なう(1620). 【0049】入力要求がアドレス情報の表示であれば (1622) アドレス情報表示処理を行なら(162 4)。キャンセル要求であれば (1626)、電子対話 返答制御画面の表示を終了し(1628)、処理を終了 する(1630)。

【0050】図17は電子対話接続処理を裏すフロー図 である。まず、電子対話接続状況を示すウインドウ11 00を表示する(1702)。次に電子対話の相手に対 して、接続要求信号を送信する(1704)。その後、 イベントに対して以下の判断を行う。

【0051】電子対話の相手から接続了解信号を受信す れば(1706)、接続相手に応じて画面1100内の 接続処理解除領域1102あるいは1106を非アクテ ィブ化する (1708)。 さちに、1104あるいは1 108の領域の接続状況を"接続中"と表示する(17 10)。最後に、対話相手に対して電子メール内に含ま れていた電子対話用の添付資料データを送信する(17 12).

[0052]接続処理解除要求であれば(1714)、 対話相手に対して接続要求解除信号を決信する(171 6)。そして信号を送信した相手に応じて画面1100 内の接続解除領域1102あるいは1106を非アクテ ィブ化する (1718)。 さちに、1104あるいは1 108の領域の接続状況を"接続解除"と表示する(1 720).

【0053】電子対話による返率のキャンセル要求であ れば(1722)、対話相手全てに接続要求解除信号を 送信し(1724)、電子対話接続状況表示ウインドウ 900の表示を終了する(1726)。接続解除機能を 30 提供する領域1102、1106が全て非アクティブ化 すれば(1728)、電子対話接続状況表示ウインドウ 1100の表示を終了し(1730)、処理を終了する (1730).

【0054】図18はアドレス情報表示処理を表すフロ 一国である。はじめに、アドレス情報画面600を表示 する(1802)。次に、イベントに対して以下の判断 を行なう。602、604、606、608、610、 612、614に対する編集操作であれば(180) 616に対するアクセスがあれば(1806)、自計算 畿101内のアドレスファイル300を更新し(181) 0)、アドレス情報画面600の表示を終了する(18 14)。618に対するアクセスであれば (181 2) アドレス情報画面600の表示を終了し(181 4). 処理を終了する(1816)。 【0055】図19は電子対話返答網問面面140cm

クスのチェック表示をクリアし (1906)、返答先の 表示 (400) からCCフィールドに対応するアドレスを 創除する (1908)。

[0056] チェックボックスがチェックされていなけ れば、電子メールプログラム間通信部310が電子メー ル内のテキスト部分を取得する(1910)。次に、テ キスト部分にCCフィールドがなければ(1912)、ユ ーザに対して" CCフィールドはない" との旨を伝える表 示を行なう (1916)。なお、この通知はビーブ音の ように音で表現してもよい。もしCCフィールドがあれ は、自計算機101内のアドレスファイル300を検索 し、電子メールアドレスに対応する電話番号と電子メー ルアドレスを探す(1914)。ことで、合致する電話 香号と電子対話アドレスがあるかどうか判断し(191 8) あればこれらの香膏とアドレスを取得する(19) 20)。もしアドレスファイル300に合致する番号と アドレスがなければ、アドレス管理クライアント部3() 6は電子メールサーバ120内のアドレスサーバ部31 4と通信し、アドレスファイル302内の検索サービス 20 を依頼する (1922)。 依頼の結果 合致する電話番 号と電子対話アドレスがあれば (1924)、とれらの 香号とアドレスを取得する(1926)。 【0057】最後に、CCフィールドに対応する第子対話

返答先の電話番号と電子対話アドレスが特定されている かどうかの判断を行なう(1928)。確定していれ は、402のチェックボックスのチェック表示を行なう (1930)、確定していなければ、1300を表示し (1932) 返答先未確定後処理を行なう(193

【0058】図20は電子対話返答先が未確定の時の処 理を示すフロー図である。電子対話返答制御回面130 0を表示したまま、入力されたイベントに対して以下の 判断を行う。電子メールに切り換えて返答するとの要求 があれば(2002)、電子メール返答用のウインドウ 1400を表示する (2004)。その後、入力待ちと なり、入力に対する判断を行なう。テキストなどの入力 録作であれば(2006)、入力操作処理を行なう(2 008)。1406の領域がアクセスされると(201 0)、このメールの送信を行ない(2012)、電子メ 4) . 編集操作処理を行なう(1808)。了解を衰す 49 ール返答用のウインドウ1400の表示を終了して(2 018)、処理を終了する(2020)。1408の額 域がアクセスされれば、電子メール返答用のウインドウ 1400の表示を終了して(2018)、処理を終了す 5(2020).

> 【0059】電子メールに切り換えず、1304の領域 がアクセスされれば、返答先が未確定であることを示す 1300のウインドウの表示を終了し(2018)、処

13 によれば、非リアルタイム系のコミュニケーションを支 援する電子メールシステムにてメール受信した時に、ボ タン押下などの簡単な操作によって、リアルタイム系の コミュニケーションを支援する電子対話にて、即座に返 答することが可能になる。

【関節の簡単な説明】

- 【図1】本発明の一実施例による、電子メールに対し て、剛時、電子対話にて返答する方式を備えた共同作業 支援システムの全体機成を示すシステム図である。
- 【図2】共同作業支援システムを構成する計算機のハー 10 ドウエアを示すプロック図である。
- 【図3】電子メールに対して電子対話で返答することを 可能にする方式を表すソフトウェア構成を示す図であ
- 【関4】 電子対話による返事を可能にする機能を提供す る電子対話返答用ウインドウを示す図である。
- 【図5】電子メールアドレスとそのアドレスに対応した 電子対話接続時に必要な電話番号と電子対話アドレスを 格納するアドレスファイルを示す図である。
- 【図6】アドレスファイルの中身をユーザに表示すると 20 きのウインドウを示す図である。
- 【図7】電子対話接続時に必要な電話番号と電子対話ア ドレスを含む電子メールの一般を示す所である。
- 【図8】電子対話接続時に必要な電話番号と電子対話ア ドレスを含む共同作業結果ファイルが添付された電子メ ールの一例を示す図である。
- 【図9】共同作業結果内コミュニケーション情報データ の形式を示す図である。
- 【図10】Cフィールドアクセス操作例を示す図であ る.
- 【図11】電子対話の接続側を示す図である。
- 【図12】電子対話の返事を保留するときの操作を示す 図である。
- 【図13】 電話番号と電子対話アドレスが特定しなかっ* [24]

* た時に表示されるウインドウを示す例である。

- 【図14】電子対話による返享が不可能であり、電子メ ールにて返答するときに表示される電子メール返答用う インドウを示す例である。
- 【図15】電子対話接続に必要な電話番号と電子対話? ドレスを特定する時の処理図である。
- 【関16】電子対話返答先が確定し、電子対話返答用画 面が表示された後の処理図である。
- 【図17】電子対話接時の鎮処理図である。
- 【図18】アドレスファイル内の情報を表示するときの 処理図である。
- 【図19】電子対話返答用ウインドウ内のCCフィールド にアクセスした時の処理図である。
- 【図20】電子対話に必要な電話番号と電子対話アドレ スが特定しなかった時の処理図である。

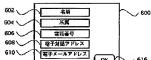
【符号の説明】

- 101…計算機、102…計算機画面、103…マウ ス、104…キーボード、105…電話機、110…通 信ネットワーク、120…電子メールサーバ、130… 電子メールウインドウ、131…電子メールヘッダ部分 領域、132…電子メール本文部分領域、133…電子 対話用添付資料、140…電子対話返答用ウインドウ、 150…マウスカーソル 300.302…アドレスフ ァイル、304…入力・表示制御部、306…アドレス 管理ケライアント部、308…電子対話接続制御部、3 10…電子メールプログラム間通信部、312…通信制 御部、314…アドレス管理サーバ部、400…電子対 話返答相手を表示する領域、402…電子メール内のCC フィールドに記された相手を電子対話者として選択でき
- 30 る機能を提供する領域、404…アドレス情報の表示機 能を提供する領域、406…電子対話の接続期始機能を 提供する領域 408…電子対話の返事を保留する機能 を提供する領域。410…電子対話返答機能を提供する 領域の消去機能を提供する領域

[図6]

図4

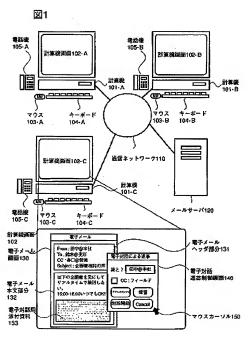


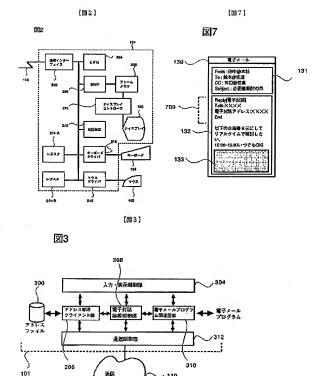


(9)

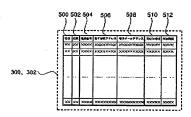
特闘平8-314826

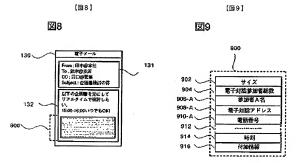
[201]





[図5]

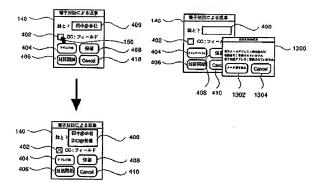




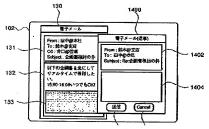
(12) 特別平8-314826

[210]

図10 図13



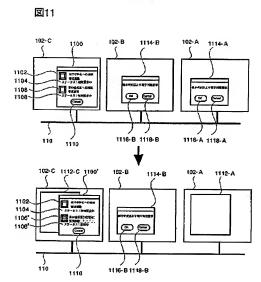
[214]



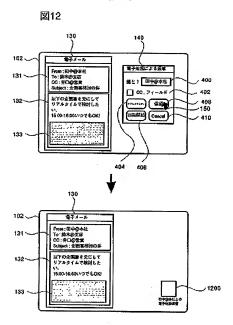
(13)

特闘平8-314826

[図11]



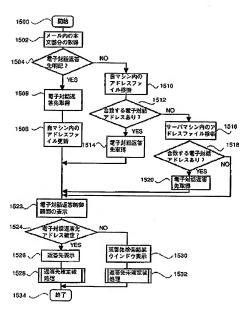
[212]



(15)

特闘平8-314826

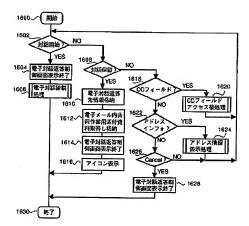
[図15]



(16)

特闘平8-314826

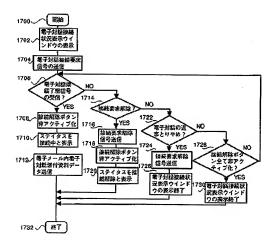
[2016]



(17)

特闘平8-314826

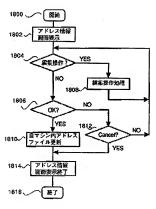
[217]



(18)

特闘平8-314826

[318]





[219] 図19 网给 1902 チェックボック スチェック? メール内のテキスト 部分の取得 1906、チェックボックスクリア 0071-N YES CCフィール 1908へ 返答先リストからCC フィールドに対応する NO **ドなしとダイ** 自マシン内の アドレスファ アログ表示 アドレス削除 1918 合数する電子対話アド ノスあり? サーバマシン内のアドレス YES ファイル検索 電子対話返答 先取得 合致する電子対 アドレスあり? 1924 YES 電子対話返答 先取得 1926 電子対跡返答先アドレス確定 2

ウインドウ表示

返答先来確定後処理

YES

チェックボック スチェック

終了

1930~

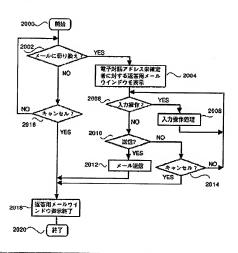
1936~

(20)

特関平8-314826

[图20]

図20



フロントページの続き

(72) 発明者 体 敏光 神奈川県川崎市麻生区王禅寺1099番地株式 会社日立製作所システム開発研究所内

(72) 発明者 小泉 稔

神奈川県川崎市麻全区王博寺1099番地株式 会社日立製作所システム開発研究所内

(72)発明者 亀田 正美 神奈川県備浜市戸塚区戸塚町5030番地株式 会社日立製作所ソフトウェア開発本部内

* NOTICES *

JPO and NCIPI are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.**** shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

DETAILED DESCRIPTION

[Detailed Description of the Invention]

[0001]

[Industrial Application] In two or more computers which have the multi window system function in which this invention was connected in the network The electronic mail system which can exchange data of each other, such as a text and an image, is mounted. And it is related with the joint activity support system which also mounted the electron pair talk system which does a joint activity while a user accesses the partial screen area mutually shared [window / share] between real time. It is related with cooperation actuation of the electronic mail system which supports communication of an are recording system especially, and the electron pair talk system which supports communication of a real-time system.

[00021

[Description of the Prior Art] In recent years, in office, it has spread, so that a personal computer can call it one per person, and they are connected increasingly in a high-speed network. The groupware which supports office work is developing with implementation of such an environment.

[0003] The electron pair talk system which enables the arrangement which shared the same screen on real time between the electronic mail system which supports communication of the are recording system which made text exchange the subject, or two or more personal computers is in groupware.

[0004] There are JP,02-117307,A and JP,02-84860,A as an example of an electron pair talk system. In order to advance communication accompanying office work smoothly, the cooperation actuation between (1) personal computer, between the telephones which are the existing office devices and (2) groupware system, and the group EUA system of between telephones and (3) each is recently becoming important.

[0005] There are a technique (IP,60-172867,A) automatically telephoned, for example to the person who referred to the database as a technique automatically telephoned using the data stored on the personal computer, a technique (IP,4-38444,A) which matches and displays the location on a map, a mark, a notation, and the telephone number, and is automatically telephoned by selection of one-touch control.

[0006] Moreover, there are TAPI (Telephony Application Program Interface), TSAP (Telephony Services ApplicationProgram Interface), etc. as a control technique of starting a telephone from a computer (BYTE JULY 1994). [0007] There are IP,2-2267, A which described the technique automatically telephoned from an electronic mail system to the received electronic mail as a technique to telephone, IP,6-77995, A, IP,6-6384, A, etc. [0008] Now, when shifting to the electron pair talk system which supports visual and voice-communication from an

electronic mail system in the former (i.e., when performing the reply by the electron pair talk to the received electronic mail), procedure which a user starts an electron pair talk program manually, and inputs the telephone number and the electron pair talk address of e-mail transmitting origin was performed. Moreover, the following processings needed to be performed when data, an attached file, etc. which are displayed on the electronic mail were used in the electron pair talk. (1) In an e-mail system, take out an attached file from e-mail and save at storage, such as a local hard disk. (2) Read the attached file by which preservation was carried out [above-mentioned] by the electron pair talk system. That is, preservation through storage and procedure time-consuming [of reading processing] needed to be performed. [0009]

[Problem(s) to be Solved by the Invention] In the above-mentioned conventional technique, when the reply to the received electron in mail was performed in the electron pair talk, the telephone number required at the time of the electron pair talk with electronic mail transmitting origin and the electron pair talk address were investigated, and then the electron pair talk program was started, and two or more actuation of connecting in the electron pair talk after that to the partner who investigated is required, and it took time and effort very much. Moreover, when the addresses required for the

electron pair talk were not held to their own computer, it was not able to connect with a partner using the electron pair talk.

[0010] The purpose of this invention is offering the means which makes possible the electron pair talk with e-mail transmitting origin by easy actuation of a carbon button depression etc. to the received electronic mail, and offering the joint activity support system equipped with the electron pair talk answerback method which realized smooth cooperation actuation to the electron pair talk system which is a communication support system of a real-time system from the electronic mail system which is a communication support system of non-real time.

[0011]

[Means for Solving the Problem] In order to solve the above-mentioned problem, when the mail received with the electronic mail system is displayed in this invention The window which has a means for answering immediately in the electron pair talk to the transmitting origin is displayed. Furthermore, the network address of the telephone number or an electron pair talk system loading computer (henceforth) the electron pair talk address — calling — a means by which a dialogue partner's telephone number and the electron pair talk address could be specified automatically was established using the header unit in a means to search the file to store, or an electronic mail, the text and a means to gain an attached file, and a means to search.

[0012]

[Function] After the display of the electronic mail received in this invention, The telephone number and the electron pair talk address of e-mail transmitting origin are specified by searching the file which stored the telephone number and the electron pair talk address, or gaining and referring to the header unit in e-mail, the text, and an attached file. To a user, the window which offers the function for starting the electron pair talk is displayed. Answerback by the electron pair talk is attained by easy actuation of a carbon button depression etc. to the window of the above [a user].

F00131

[Example] Hereafter, signs that it answers e-mail transmitting origin in the electron pair talk using this invention are explained to the sent electronic mail as one example of this invention using drawing 1 - drawing 20.

[0014] As a concrete scenario, Mr. Tanaka of the head office of a certain company attaches a certain data used at the time of the electron pair talk, and he sends the electronic mail which described the purport which asks Mr. Suzuki of a branch

for the electron pair talk. And Mr. Suzuki answers immediately in the electron pair talk to the mail. In addition, this electronic mail is sent also to Mr. Iguchi of the business relevant to this business.

[0015] <u>Drawing 1</u> shows the system configuration and the example of a screen display of a joint activity support system

which used this invention. This system A computer 101 (-A [101], B [101], 101-C), the computer screen 102 (102-A —) which displays the processing result of the computer equipped with GUI (Graphical User Interface) 102-B, 102-C, and a mouse 103 (-A [103] and 103-B —) Input units, such as 103-C and a keyboard 104 (-A [104],-B [104], 104-C), it consists of communication networks 110 which telephone 105 (-A [105],-B [105], 105-C) and a calculating machine 101 and telephone 105, and the email server calculating machine 120 connect.

[0016] The electronic mail screen 130 is displayed on computer screen 102-C. As an example, this electronic mail screen consists of two elements. It becomes the electronic mail header part 131 which is one element from the From field showing the identifier and e-mail address of a transmitting agency, To field showing the identifier and e-mail address of a transmission place, CC field showing a distribution place's identifier and e-mail address of a partner of the copy of an electronic mail, and the Subject field showing the title of an electronic mail. here -- the From field -- the "Suzuki @ branch" is set to CC field, and "the affair of plan examination" is set to the "Inokuchi @ business" and the Subject field for the "Tanaka @ head office" in To field, respectively.

[0017] The purport which searches for the electron pair talk is written to the electronic mail text part 132 which is another element, and the data 133 for electron pair talks are attached to the bottom of it. This 133 will be shared among dialogue persons and a joint activity will be done at the time of the electron pair talk.

[0018] The electron pair talk answerback control screen 140 is a window which offers the function which makes it possible to answer immediately in the electron pair talk to the electronic mail screen 130. In order to use this function, the mouse cursor 150 interlocked with a mouse 103 and this mouse 103 is used as an example here. In addition, about operation, it mentions later.

[0019] <u>Drawing 2</u> is the block diagram showing the fundamental configuration of a calculating machine 101. 212 is the storage for storing the program and data which control a joint activity. The central processing unit (CPU) which performs data processing according to the program instruction which read 204 from the above-mentioned store 212, and 206 show bit map PUROSSESSA and BMP which are written in a frame memory 208 by making into an image data the contents which should be outputted to a display screen according to the program instruction read from the above-mentioned store

212. The contents of the frame memory 208 are read by the display controller 210, and are displayed on the display http://www4.ipdl.ncipi.go.jp/cgi-bin/tran web cgi ejje 7/2:

screen 102. 216 expresses the keyboard driver which stores in register 214-A the data inputted from the keyboard 104 which is one of the input devices. 218 expresses the mouse driver which stores in register 214-B the data inputted from the mouse 103 which is one of the input devices. The computer 101 is connected with communication networks, such as WAN (Wide Area Network) and LAN (Local Area Network), through the communication link interface 202. In addition, the network shall offer multiple address service of data here.

[0020] <u>Drawins 3</u> is a software configuration Fig. for realizing answerback by the electron pair talk to the received electronic mail. The following are stored in the storage 212 of a computer 101. 300 is an address file by which an e-mail address, the telephone number required for connection of the electron pair talk, and the electron pair talk address are kept. 304 is a part which processes the input from the user according to input devices, such as a mouse 103 and a keyboard 104, in displaying a screen, a window, and the field part that offers the function of a system on the computer screen 102 *****. Moreover, the address administration client section 306 mentioned later, the electron pair talk connection control section 308 and the communications department 310 between electronic mail programs, and a communication link are possible for an input and a display and control section 304, according to the signal from these, it displays on the computer screen 102, or it transmits the input from a user to a suitable part conversely.

[0021] 306 is a address administration client part, while searching the telephone number required for the electron pair talk, and the electron pair talk address from an address file 300 based on an e-mail address, when neither the telephone number nor the electron pair talk address is found, communicates with the address administration server section 314 in an email server 120, and requests the search service of an address file 302. The address administration server section searches and tells the result to the address administration client section.

[0022] 308 is an electron pair talk connection control section, the connection-request signal and connection release signal of the electron pair talk are relayed to the communications control section 312, or processes the signal from the communications control section, and tells the result to an input and a display and control section 304. Moreover, in dialogue connection, the e-mail address received from the communications department 310 between electronic mail programs is told to the address archaed initiation client section 306, and the telephone number and the electron pair talk address are obtained.

[0023] 310 is the communications department between electronic mail programs, and is the electronic mail header part 131 and the electronic mail text part 132 which an electronic mail program holds, and a part which gains the data of attachment data from an e-mail client or an email server. After acquisition processes these data and tells the result to an input and a display and control section 304, the electron pair talk control section 308, and the communications control section 312.

[0024] <u>Drawing 4</u> is an example of the electron pair talk answerback control screen 140. 400 is a field which displays the mail address of the partner who answers in the electron pair talk, and has become the "Tanaka @ head office" here. 402 is a field which offers the function which carries out the electron pair talk also to the person who described in CC field of the electronic mail header part 131. 404 is a field which offers the display function of the information about the dialogue partner stored in the address file 300. 406 expresses the field which offers the function which starts the electron pair talk. 408 is a field which offers the function suspended in order not to perform the reply by the electron pair talk immediately but to perform it behind. 410 is a field which offers the function which eliminates the electron pair talk answerback screen 140.

[0025] <u>Drawing 5</u> is an example showing the format of address files 300 and 302. One record consists of the seven fields and the time and time of day when in an identifier and 502 the telephone number and 506 edited affiliation and 504 and an e-mail address and 510 edited [500] the electron pair talk address and 508, and 512 are additional information. The relevance of an e-mail address, the telephone number required at the time of electron pair talk connection, and the electron pair talk address is shown by such information. The assembly configuration of two or more records of the above [address files 300 and 302] is carried out.

[0026] <u>Drawing 6</u> is an example of Screen 600 which displays address information. The identifier 602 indicates the partner of the electron pair talk to be, the time into which in affiliation of the man and 606 the electron pair talk address and 610 edited the e-mail address into and, as for 612, the telephone number and 608 edited [604] the address file 300, time of day, and 614 are the fields showing additional information. In addition, if the telephone is connected to LAN, the telephone number will become the same network address as the electron pair talk address. These fields place a mouse cursor 150 into the field of 606 which shows the telephone number, are clicking with a mouse 103 and are that the field of the telephone number can be edited. Then, this field is filled to the input of the keyboard 104 from a user instead of that input code being a former code. 616 makes the result of editing operation reflect in an address file 300, and offers the function which ends the display of this screen 600. Even if 618 performs editing operation, the function which is not made to reflect that result in an address file 300, but ends the display of this screen 600 after that is offered.

[0027] <u>Drawing 7</u> is an example of the electronic mail screen where the telephone number and the electron pair talk address of the electron pair talk required for connection are specified in the text of e-mail. Information required for the electron pair talk is inserted into 700 at two identifiers called "Reply [the electron pair talk"] and "End". The telephone number is described after a "Tel#." identifier and the electron pair talk address is described after an "electron pair talk address." identifier. The communications department 310 between electronic mail programs gains the telephone number and the electron pair talk address by making these identifiers into a key.

[0028] Drawing 8 is the example of the electronic mail screen where the telephone number required for connection and the electron pair talk address of the electron pair talk are included. The joint activity result file created by electron pair talk system utilization time is attached to 800. The communication information data 900 mentioned later are contained in this file. The communications department 310 between electronic mail programs which explained by drawing 3 can extract the communication information data 900, and can gain the telephone number and the electron pair talk address. [0029] Drawing 9 expresses an example of the format of the communication information data in a joint activity result file created by electron pair talk system utilization time by the electron pair talk system. The communication information data 900 consist of 912 of identifier 906-A of the size 902 of data, the total 904 of the number of electron pair talk participants, and Participant A. Participant's A electron pair talk address 908-A. Participant's A telephone number 910-A. Participant B, and C-- with which an identifier, the electron pair talk address, and the telephone number are located in a line one by one, time of day 914 which the electron pair talk ended, and additional information 916 holding a comment or a memo. [0030] Drawing 10 expresses the person shown as a partner of the electron pair talk in CC field which was being described in the electronic mail header section 131, and the example of actuation including the "Inokuchi @ business." A mouse cursor 150 is brought to the square field (this field is henceforth called a "check box".) of 402, and a mouse 103 is clicked in that condition. Then, the mark of "x" describes to the above-mentioned square field (the condition that this "x" was displayed is henceforth called "the condition that the check box was checked".). If a check box is checked, a system will search the mail address shown in CC field, and the telephone number and the electron pair talk address corresponding to the "Inokuchi @ business." If it is, an additional indication of the "Inokuchi @ business" will be given to the field 400 which displays the partner of the electron pair talk as shown in drawing.

[0031] <u>Drawing 11</u> shows the example of electron pair talk connection. Computer screen 102-C is the screen of the "Suzuki @ branch" which is going to answer the electronic mail in reception and the electron pair talk, and computer screen 102-B is the screen of the "Tanaka @ head office" of electronic mail transmitting origin. Computer screen 102-A is the screen of the "Inokuchi @ business" which received the copy of an electronic mail.

[0032] 1100 is a window which shows the connection situation of the electron pair talk. The field which offers the function in which 1102 cancels the connection-request processing to the "Tanaka @ head office", and 1104 are fields which show a connection situation with the "Tanaka @ head office." By a diagram, it has become "the inside of a connection request." The field which similarly offers the function in which 1106 cancels the connection-request processing to the "Inokuchi @ business", and 1108 are fields which show a connection situation with the "Inokuchi @ business." By a diagram, it has become "the inside of a connection request." 1110 is a field which offers the function which cancels all connection requests and eliminates this screen of 1100.

[0033] The screen of 1114-A and 1114-B expresses the electron pair talk connection request from the "Suzuki @ branch." It is the field which offers the function to understand 1116 to the demand of connection and to make connection establish, and 1118 is a field which offers the function to refuse to the demand of connection.

[0034] When using the telephone connected to the general telephone line, a user telephones a dialogue partner first. And after connection of a telephone is completed, connection processing of the electron pair talk is performed.

[0035] On the other hand, it connects with LAN, and when using a telephone with a network address, a telephone can

telephone through the electron pair talk answerback control screen 140 like the electron pair talk.

[0036] In the example of drawing, connection of the electron pair talk of the "Suzuki @ branch" and the "Inokuchi @

business" is established first. A display top network will be applied after establishment like 1106 in the field 1106 which offers the function of the connection release in the window 1100 which shows the connection situation of the electron pair talk, and it will be in the condition (this condition is henceforth called "an inactive condition".) that this function cannot be used. An inactive condition may be expressed by ending a display. Moreover, field 1108' which shows a connection condition is displayed as "under connection."

[0037] Moreover, 1112-C and 1112-A are the screens which the electron pair talk system displayed, and are shared by Mr. Suzuki and Mr. Iguchi. In this screen, the attachment data for electron pair talks contained on the electronic mail screen 130 are displayed.

[0038] <u>Drawing 12</u> shows the example of actuation which suspends the reply by the electron pair talk. A window 140 will be eliminated if the field of 408 in the electron pair talk answerback control screen 140 is clicked with a mouse 103. The

screen (this is henceforth called a hold icon.) which occupies a small field compared with the field of a computer screen 102 like 1200 instead appears. Under 1200, as an example, it is described as "an electron pair talk hold with the Tanaka @ head office", and it is shown whether the reply by the electron pair talk to whom is suspended. When starting the electron pair talk, this field of 1200 is double-clicked with a mouse.

[0039] This hold icon 1200 is displayed also while opening the mail from the partner different from the "Tanaka @ head office." So, the reply of the electron pair talk is possible to the "Tanaka @ head office", opening the electronic mail from a different partner.

[0040] Thus, at this example, since the electron pair talk can be started in double-clicking to the field by which it was indicated by the icon, real-time communication can be performed by easy actuation.

[0041] <u>Drawing 13</u> is an example of a window displayed on the computer screen 102 when the telephone number and an e-mail address required for the electron pair talk are not able to be specified. At this time, nothing is displayed on the field of 400 showing electron pair someone to talk with in the electron pair talk answerback control screen 140.

[0042] 1300 is a screen in which it is shown that the corresponding telephone number and the electron pair talk address were not able to be specified. 1302 is a field which offers the function replied by E-mail instead of the reply of the electron pair talk, and 1304 offers the function which ends the display of Screen 1300, without replying by E-mail. [0043] <u>Drawing 14</u> is the example of the screen displayed when carrying out by E-mail using the function of 1302, without replying in the electron pair talk. 1400 is a window for electronic mail answerback. 1402 is the header unit of an electronic mail, replaces the transmission place and reception place in a part for the header unit 131 of the received electronic mail, and is displayed. 1404 is a field for performing the input and edit of the text for electronic mail answerback. 1406 is a field which offers the function to transmit the electronic mail for answerback, and 1408 is a field which offers the function which makes answerback actuation of an electronic mail an invalid and ends the display of this screen of 1400.

[0044] <u>Drawing 15</u> is a flow Fig. showing the processing which specifies the telephone number and the electron pair talk address corresponding to an e-mail address, and displays the electron pair talk answerback control screen 140, when the electronic mail screen 130 is displayed.

[0045] The communications department 310 between electronic mail programs communicates with an electronic mail program, and gains this part in an electronic mail (1502). Next, it judges whether the telephone number and the electron pair talk address are specified as an electron pair talk answerback place in this part (1504). If written clearly, these numbers and addresses will be acquired (1506) and an address file 300 will be updated based on the information (1508). When not written clearly, the address file 300 in the self-computer 101 is searched, and the telephone number and the electron pair talk address corresponding to an e-mail address are looked for (1510). Here, it judges whether there are the agreeing telephone number and the electron pair talk address corresponding to an address file 300, the address administration client section 306 will communicate with the address server section 314 in an email server 120, and will request the search service in an address file 302 (1516). If there are the agreeing telephone number and the electron pair talk address service will be acquired (1520) and will request the search service in an address file 302 (1516). If there are the agreeing telephone number and the electron pair talk address of the telephone number and the electron pair talk electron pair talk electron pair talk address of sulpays the elect

answerback control screen 140 (1522). Next, it judges whether the telephone number and the electron pair talk andress of an electron pair talk answerback place are decided (1524). If decided, an answerback place will be displayed on the field of 400 (1526). And answerback place decision after treatment is performed (1528). If not decided, the screen of 1300 in which the purport that an answerback place was not able to be specified is shown is displayed (1530). Then, answerback place undecided after treatment is performed (1532). [0047] Drawing 16 is a flow Fig. showing the processing after electron pair talk answerback place decision. A display of

10041 J <u>Drawing 10</u> is a now Fig. showing the processing after electron pair talk answerback place decision. A display of an electron pair talk answerback control screen waits for events, such as a user input and a system input. The following decision is performed to an event. If a user demands dialogue initiation (1602), the display of the screen for electron pair talk answerback will be ended (1604), and electron pair talk connection processing will be performed (1606). [100481] [Et it she demand of a dialogue hold (1608) [electron pair talk answerback alone information will be stored

[0048] If it is the demand of a dialogue hold (1608), electron pair talk answerback place information will be stored (1610), acquisition service of the attachment data for electron pair talks in an electronic mail will be requested from the communications department 310 between electronic mail porgrams, and the data is stored if it is (1612). Next, the display of the screen for electron pair talk answerback is ended (1614), and a hold icon is displayed (1616). If a demand of a user is access to the CC field 402 (1618), CC field access after treatment will be performed (1620).

[0049] If an input request is presenting of address information (1622), address information display processing will be performed (1624). If it is a cancellation demand (1626), the display of an electron pair talk answerback control screen will be ended (1628), and processing will be ended (1630). [0050] <u>Drawing 17</u> is a flow Fig. show.ug electron pair talk connection processing. First, the window 1100 which shows an electron pair talk connection situation is displayed (1702). Next, a connection-request signal is transmitted to the partner of the electron pair talk (1704). Then, the following judgments are made to an event.

[0051] If a connection comprehension signal is received from the partner of the electron pair talk (1706), according to a connection partner, the connection processing discharge field 1102 in Screen 1100 or 1106 will be made inactive (1708). Furthermore, the connection situation of the field of 1104 or 1108 is displayed as "under connection" (1710). Finally, the attachment data data for electron pair talks contained in the electronic mail to the dialogue partner are transmitted (1712). [0052] If it is a connection processing discharge demand (1714), a connection-request discharge signal will be transmitted to a dialogue partner (1716). And according to the partner who transmitted the signal, the connection release field 1102 in Screen 1100 or 1106 is made inactive (1718). Furthermore, the connection situation of the field of 1104 or 1108 is displayed as "connection release" (1720).

[0053] If it is the cancellation demand of the reply by the electron pair talk (1722), a connection-request discharge signal will be transmitted to all dialogue partners (1724), and the display of the electron pair talk connection situation display window 900 will be ended (1726). If the fields 1102 and 1106 which offer a connection release function make all inactive (1728), the display of the electron pair talk connection situation display window 1100 will be ended (1730), and processing will be ended (1730).

[0054] <u>Drawing 18</u> is a flow Fig. showing address information display processing. First, the address information screen 600 is displayed (1802). Next, the following decision is performed to an event. If it is the editing operation to 602, 604, 606, 608, 610, 612, and 614 (1804), editing operation processing will be performed (1808). If there is access to 616 showing comprehension (1806), the address file 300 in the self-computer 101 will be updated (1810), and the display of the address information screen 600 will be ended (1814). If it is access to 618 (1812), the display of the address information screen 600 will be ended (1814), and processing will be ended (1816).

[0055] <u>Drawing 19</u> is a flow Fig. showing the processing when accessing the check box of the CC field 402 of the electron pair talk answerback control screen 140. First, if the check box is checked (1904), the check display of a check box will be cleared (1906) and the address corresponding to CC field will be deleted from the display (400) of an answerback place (1908).

[0056] If the check box is not checked, the communications department 310 between electronic mail programs acquires the text part in an electronic mail (1910). Next, if there is no CC field in a text part (1912), the display which tells the purport "there is no CC field", to a user will be performed (1916). In addition, this notice may be expressed to a sound like a beep sound. If there is the CC field, the address file 300 in the self-computer 101 will be searched, and the telephone number and the e-mail address corresponding to an e-mail address will be looked for (1914). Here, it judges whether there are the agreeing telephone number and the electron pair talk address (1918), and if it is, these numbers and addresses will be acquired (1920). If there are no number and address corresponding to an address file 300, the address administration client section 306 will communicate with the address server section 314 in an email server 120, and will request the search service in an address file 302 (1922). If there are the agreeing telephone number and the electron pair talk address as a result of a request (1924), these numbers and addresses will be acquired (1926).

[0057] It judges whether the telephone number and the electron pair talk address of an electron pair talk answerback place corresponding to CC field are specified as the last (1928). If it has decided, the check display of the check box of 402 will be performed (1930). If it has not decided, 1300 is displayed (1932) and answerback place undecided after treatment is performed (1934).

[0058] <u>Drawing 20</u> is the flow Fig. showing processing when an electron pair talk answerback place is undecided. The following judgments are made to the inputted event, with the electron pair talk answerback control screen 1300 displayed. If there is a demand that it switches and answers an electronic mail (2002), the window 1400 for electronic mail answerback will be displayed (2004). Then, it becomes the waiting for an input and decision over an input is performed. If it is alter operation, such as a text, (2006), alter operation processing will be performed (2008). If the field of 1406 is accessed (2010), this mail will be transmitted (2012), the display of the window 1400 for electronic mail answerback will be ended (2020). If the field of 1408 is accessed, the display of the window 1400 for electronic mail answerback will be ended (2018), and processing will be ended (2020).

[10591] If it (lose not switch an electronic mail answerback that display of the window of 1300 is accessed that display of the window of 1300 is accessed that display of the window of 1300 is accessed that display of the window of 1300 is accessed that display of the window of 1300 is accessed that display of the window of 1300 is accessed.

[0059] If it does not switch to an electronic mail but the field of 1304 is accessed, the display of the window of 1300 which shows that an answerback place is undecided will be ended (2018), and processing will be ended (2020). [0060]

ÎEffect of the Invention] When e-mail reception is carried out with the electronic mail system which supports communication of a non-real-time system according to this invention so that clearly from the above explanation, it becomes possible to answer immediately by easy actuation of a carbon button depression etc. in the electron pair talk

which supports communication of a reat-time system.

[Translation done.]

整理番号:

拒絶理由通知書

FILE A-1/85-10 登 理 022/0/ DUE AUG. -9,2006

特許出願の番号

特願2001-570058

起案日

平成18年 5月 1日

菊地 陽一

3250 5X00

特許庁審査官

料取 勝一 社本 一夫 (外 5名)

特許出願人代理人 社本 一夫 (名

適用条文

第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見が あれば、この通知書の発送の日から3か月以内に意見書を提出して下さい。

理 由

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において 組布された下記の刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用 可能となった発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における 通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法 第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

請求項:1-35

引用文献:1,2

引用文献1には、サーバを介してテキストペースの通信を行うこと、サーバを 介して音声ペースの通信を行うこと、および、サーバにおいて、受信側の能力を 決定することが記載されている。

また、引用文献2には、テキストベースの通信 (電子メールシステム)から音 市ベースの通信 (音声的なコミュニケーションを支援する電子対話システム) に 移行できるようにするため、テキストベースの通信文を受信側に表示させるとき に、送信側と音声ベースの通信を確立するためのボタンを表示させ、ボタンが押 されると、送信側と音声ベースの通信を確立させることが記載されている。

引用文献1, 2を組み合わせて本願発明とすることは、当業者にとって容易で ある。

拒絶の理由が新たに発見された場合には拒絶の理由が通知される。

引用文献等一覧

- 1. 特開平9-214486号公報
- 2. 特開平8-314826号公報

最後の拒絶理由通知とする理由

1. 最初の拒絶理由通知に対する応答時の補正によって通知することが必要にな った拒絶の理由のみを通知する拒絶理由通知である。

先行技術文献調査結果の記録

・調査した分野 IPC第7版 H04L 12/00-12/26 12/50-12/66

この技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。

この拒絶理由通知の内容に関するお問い合わせ、または面接のご希望がござい ましたら下記までご連絡下さい。

特許審査第4部 デジタル通信 菊地 陽一 TEL. 03 (3581) 1101 内線 3556 FAX. 03 (3501) 0699